

## 要 旨

### 試験委託者

環境庁

### 表 題

メタクリル酸グリシジルのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

### 試験番号

6 B 6 8 6 G

### 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202 「ミジンコ類，急性遊泳阻害試験および繁殖試験」（1984年）に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： メタクリル酸グリシジル
- 2) 暴露方式： 止水式
- 3) 供試生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間： 48時間
- 5) 試験濃度（設定値）： 対照区，10.0，18.0，32.0，56.0 および 100 mg/L（公比1.8）
- 6) 試験液量： 100 mL
- 7) 連数： 4 容器／濃度区
- 8) 供試生物数： 20頭／濃度区（1 連に付き 5 頭で 1 濃度区 20 頭）
- 9) 試験温度： 20±1℃
- 10) 照明： 16時間明／8時間暗
- 11) 被験物質の分析： G C 法

## 結 果

### 1) 試験液中の被験物質濃度

暴露開始時および 48 時間後に測定した被験物質の全実測濃度が、設定値の±20%以内であったので、各影響濃度の算出には設定値を採用した。

### 2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 42.3 mg/L (95%信頼限界 : 32.0～56.0 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 32.0 mg/L

100%阻害最低濃度 : 56.0 mg/L

### 3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 24.9 mg/L (95%信頼限界 : 21.8～28.1 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 10.0 mg/L

100%阻害最低濃度 : 56.0 mg/L